

あいち県政レポート 2023年 夏の号

＜編集・発行＞ 谷口ともみ事務所 〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通 1-19
愛知の今、そして未来に向けた情報をお届けします。県政へのご意見や本紙へのご感想などをお寄せください。

あいち民主県議団

愛知県議会議員（名古屋市昭和区選出）

谷口ともみ



新政あいち県議団から「あいち民主県議団」へ

4月の統一地方選挙を経て、5期目、昭和区から県議会に送り出していただきました。感謝を込めて、懸命に各種課題に取り組んでまいります。今期もどうぞよろしくお願いたします。

5月臨時議会で、議長を始め、各委員会のメンバー等が決まり、谷口ともみは、「教育・スポーツ委員会」「アジア・アジアパラ競技大会推進特別委員会」で、それぞれ理事・副委員長を務めることとなりました。

また、谷口ともみが所属する県議会の第二会派は、「あいち民主県議団」として新たな名称となり、28名の団員が、それぞれの持ち味を生かして県政への提言等をしてまいります。さらに団として、これまで以上に政策推進議員連盟（議連）を活性化していきます。（谷口ともみは「子ども・若者議連」、「健康と食議連」で引き続き会長、事務局を務めます。）

これからも皆様が安心して暮らしていただける昭和区・愛知県となるよう活動してまいります。今後ともご意見・ご支援の程、お願い申し上げますとともに、皆様のみますますのご健勝とご多幸をお祈りしています。

どうぞよい夏をお過ごしください！

愛知県議会議員

谷口ともみ



■谷口ともみ プロフィール■ 1963年生
千種高等学校・愛知教育大学を卒業後、名古屋市立中学校教員に（白山中→香流中→日比津中→萩山中）。
在職中、愛知県教員組合女性部長・連合愛知副会長を務める。2007年愛知県議会議員に初当選。
2020年新政あいち県議団団長。現在5期目。



4月9日 当選が確定した事務所にて



県議団名を変更！

これまで「新政あいち県議団」の名称で活動してきましたが、選挙を経て「あいち民主県議団」と名称を変更しました。HPからメンバーや活動を御覧いただけます。

愛知県議会 HP →

あいち民主 県議団 HP →

谷口ともみ HP/SNS →

愛知県トピックス

※愛知県ホームページはリニューアルし、愛知の話題や魅力、政策を分かりやすく発信しています。 [愛知県検索](#)

「愛知県統合型地理情報システム マップあいち」 ご活用ください 愛知県のさまざまなデータのマップを公開中です！

「県内防災啓発施設」「水害情報マップ」「あいちの都市・農村交流ガイドルートマップ」など、インターネット上で、愛知県の地理情報が公開されています。
例えば昭和区内の、愛知県がめん用として開発した小麦「きぬあかり」を使っているお店や、「消防団応援の店」などが地図上に表示されています。
防災や各種施設の情報を始め、暮らしに役立つ情報を、ぜひ愛知県のHPからご覧ください。
情報は順次更新されています。



ともみスナッフ ～地域の皆様のご尽力でコロナ禍で中断されていた各種行事が復活してきています。



イベントのご案内 ～ご参加お待ちしております！ 詳しくは 谷口ともみ事務所 もしくは HPまで

<p>ランチミーティング de ともみ後援会総会</p> <p>☆ 9月10日(日) 11時30分～</p> <p>☆ 今池ガスビル 8F レストラン「ガス燈」</p> <p>地下鉄今池駅 10番出口 徒歩1分</p> <p>※コースランチをお楽しみいただけます</p> <p>☆ 参加費3500円</p> <p>☆ 先着50名</p>	<p>夏休み子ども工作教室</p> <p>☆ 8月27日(日) 14時～</p> <p>☆ 昭和区生涯学習センター</p> <p>☆ 参加費 300円</p> <p>☆ メ切 8月18日(金)</p>	<p>Chukyo English Village</p> <p>中京高校で英語村体験！</p> <p>☆ 8月23日(水) 10時～</p> <p>☆ 中京大学附属中京高等学校</p> <p>☆ 先着35名</p> <p>☆ 小学校4年生～6年生対象</p> <p>☆ 参加費無料</p> <p>☆ メ切 8月10日(木)</p>
---	---	---

お申し込み、ご相談ご等は **谷口ともみ事務所まで**

〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通 1-19
TEL (052)741-1031 FAX (052)741-1081
メール tomomin@ruby.plala.or.jp

各種振込先「谷口ともみ後援会」 ◆三菱 UFJ 銀行 滝子支店 普通 0035044
◆郵便局 店名:二一八(ニイチハチ)店番:218 普通預金 6581366



ご紹介いただいた方や、谷口ともみのイベントにご参加くださった方等に通信をお送りしています。ご送付先のご住所・お名前の訂正、また送付中止等ございましたら、お手数ですが「谷口ともみ事務所」までご連絡をお願いいたします。

5月臨時議会（5月22日）6月議会（6月19日～7月6日）では、物価高騰、少子化対策、6月2日の大雨による災害への対応等を始めとした補正予算や副知事の選任同意議案（牧野利香氏）などの議案、意見書を審議・可決しました。

6月議会時 県政を取り巻く 話題・課題より

- **災害対応**～6月2日の大雨で住宅、農林水産関連、公共土木施設等での大きな被害に対応
- **アジア・アジアパラ競技大会**～既存施設を有効活用し、経費の抑制を図る
- **STATION Ai プロジェクトの推進**～PRE-STATION Ai は 176 社まで拡大
- **空と道がつながる愛知モデル 2030**～「空飛ぶ軽トラ」プロジェクトなどを推進
- **中部国際空港の第二滑走路**～2027年度を目途に整備
- **少子化対策**～出生数、昨年は1.35。県独自の少子化対策パッケージをとりまとめ
- **特別支援学校**～知的特別支援学校の教室不足、肢体不自由特別支援学校の長時間通学が課題
- **休み方改革プロジェクト**～ワークライフバランスの充実と生産性向上による地域経済活性化

6月議会 補正予算

一般会計補正予算 ～73億2,996万円の増額

- 本県独自の「少子化対策パッケージ」
- 先進技術を活用した市町村のまちづくりの取組を促進
- 行政課題の解決に資する ICT の導入により DX の取組を加速
- PFI 手法で愛知県基幹的広域防災拠点を整備
- 第 24 回日中韓三カ国環境大臣会合の開催を支援
- あいちモビリティイノベーションプロジェクトを推進
- 矢作川・豊川カーボンニュートラルプロジェクトを豊川流域を含めた三河全域で展開
- ラーケーションの導入に向けた実施体制の整備
- 特別支援学校の新設に向けた基本設計を実施
- 豊橋浄水場の再整備を推進
- 6月2日の大雨で被災した施設の復旧

● 6月2日の大雨で東三河地域を中心に多くの被害がありました。公共土木施設（道路・橋りょう 55 箇所、河川・海岸 72 箇所など）、農林水産関連施設（農地 312 箇所、農業用施設 266 箇所など）等の復旧を進めていきます。

主な補正予算の内容

- 愛知県独自の少子化対策パッケージとして以下の取組を進めます。
 - ★ 男性従業員が通算 14 日以上の子育て休業を取得した県内中小企業を対象に奨励金を支給します。
 - ★ 低所得世帯への子育て支援として、県独自に 1 歳 6 か月児健診及び 3 歳児健診時にそれぞれ 5 万円を給付します。
 - ★ さまざまな問題を抱える妊産婦を支援するため、SNS を活用した相談支援や各種シングルマザー支援制度などを紹介する普及啓発冊子の配布、里親制度の啓発などを実施します。

● 肢体不自由特別支援学校については、長時間通学が課題です。その課題の緩和のため、日進市や豊明市からも近くなる特別支援学校を天白学校体育センターに新設します。（昭和区は現在の港特別支援学校の学区となります。）



教育・スポーツ委員会

■ 谷口ともみは、愛知県の「休み方改革」に伴って <名古屋市以外>の市町村で取組が始まるラーケーションの日について、心配される課題等について質問し、その対応を求めました。（ラーケーションの日とは公立学校に通う子どもが保護者等の休みに合わせ、保護者等とともに、平日に校外で体験や探求の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日」とされています）



委員会審議の様子

あいち民主県議団

■ あいち民主県議団では、今期さらに多くの議員政策推進連盟を立ち上げ、皆様からの声を伺っています。6月議会中には、健康と食議連で「全国ギャンブル依存症家族の会愛知」の皆様との意見交換を行いました。当事者の方から貴重なお話や提言を伺うことができました。■ 皆様からいただいた声のうち、6月議会では、あいち民主県議団から国への要望として以下の2本の意見書を提出し、可決されました。

- 「物流業界における労働環境の改善及び人材確保の促進についての意見書」
- 「子どもたちの健やかな成長を守るための保育体制の整備についての意見書」



5月臨時議会時 県政を取り巻く 話題・課題より

■ **新型コロナウイルス感染症 5月8日から感染症法上の位置づけが5類に**
 ～本県では「受診・相談窓口」を9月末まで、「ワクチンに関する相談窓口」を来年3月末まで継続
 ～入院調整が保健所等から医療機関間での調整に。円滑化のため「入院調整・相談窓口」を新たに設置

5月臨時議会 補正予算

一般会計補正予算 178億532万円の増額～

- エネルギー・食料品価格等の物価高騰による影響への支援
- 環境イノベーション創出に向けた調査
- 需要回復期における航空機サプライヤーを支援
- 結婚を希望する方への出会いの場を創出

● 秋のモリコロパークでのイベントに加え、交流会の開催や民間婚活イベントを支援していきます。



主な補正予算の内容

- 物価高騰対策の今年度の新たな支援は以下のものです。
 - ・一般消費者等の LP ガス料金
 - ・私立大学等の光熱費
 - ・特別高圧電力を受電している中小企業者の電気料金
- 昨年度からの引き続きの支援も行っています。
 - <学校関係> 私立学校の光熱費、スクールバスの燃料費及び学校給食費、県立学校の給食費等
 - <福祉関係> 介護事業所、障害福祉サービス事業所、保育所等の光熱費、燃料費及び食材費、ひとり親家庭や高校生等の学習費等
 - <医療関係> 医療機関等の光熱費、透析患者の送迎及び訪問診療に使用する車両の燃料費等
 - <事業者関係> 路線バス、鉄軌道及び定期航路の燃料費及び電気料金、県融資制度「原油・原材料高緊急対応枠」に係る信用保証料等